



廃棄物処理



ガーナ

BOP層実態調査レポート

出張者が見たガーナ

アクラ市内では、写真のようなゴミ箱が各地に置かれ、家庭のゴミが回収されている。ゴミ収集車が地域や住宅地に設置されているゴミ箱のゴミを定期的に回収に来る仕組みになっており、PPP(官民パートナーシップ)により Zoomlion 社が主体となってごみ処理が行われている。以前は道端など公共の場にゴミが多く捨てられていたが、最近ではゴミが少なくなってきた。また、アクラ市内の各地域では定期的に土曜日など日付を決めてゴミ拾いのボランティア活動が行われている。

ゴミ回収業者が地域に回収に来るのは通常週1回であり、負担費用は中間所得層が集まる住宅地で月30セディ(約1,230円)である。



各地に置かれたゴミ箱



ボラボラカーと呼ばれる民間のゴミ収集車



道路脇に設置されているゴミ箱。

JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。